

在宅避難に備えるチェックリスト!

- 建物の耐震性チェック
- 家具や家電の転倒防止や配置の工夫
- 水/電気/ガスなどライフラインに代わるものとの確保
- 「避難する/今の場所に留まる」判断の基準を決めておく
- 最重要** 食料・飲料・生活用品のローリングストック



いざという時に備えよう!

役立つウォーターサーバー 普段もいざという時も



昨今、頻発する自然災害。防災対策で大切なことは、自分の身の安全を守るために一人一人が取り組む「自助」。ウォーターサーバーを活用することにより、普段の生活が便利にそして豊かになると共にいざという時の自然災害に備えることができます。



一般社団法人
日本宅配水&サーバー協会
Japan Delivery Water & Server Association

一般社団法人 日本宅配水&サーバー協会は、安心で便利なおいしいお水をお届けするために、宅配水事業者並びに関係事業者が集まる唯一の団体です。

お問い合わせは

使いながら備蓄しよう!「ローリングストック」

普段から少し多めに食材や水を買い、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の食料を家庭内に備蓄しておく方法をローリングストックと言います。ポイントは日常生活で消費しながら備蓄すること。

食料等を一定量に保ちながら、消費と買い足しを繰り返すことで、備蓄品の鮮度を保つことができ、いざという時にも安心して過ごせます。



ウォーターサーバーがあると安心

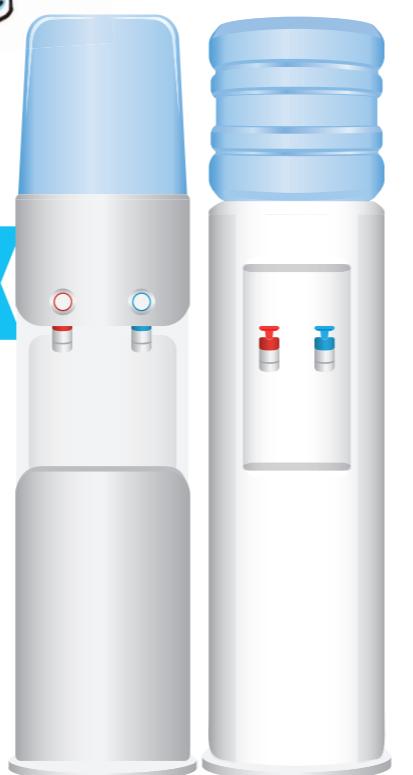
備蓄で一番重要なのが水。

1日1人あたり3リットルを推奨されて

いますが、常に備蓄するのは大変ですよね。

そんな時に活躍するのがウォーターサーバー。

いつでも新鮮なお水を飲みながら備蓄できます。



12リットルのお水だと
1本だけで
家族4人分確保が
可能です!

災害時

もしもの
ときに

お客様の「あってよかった」のお声

災害時、スーパー・コンビニでは一気に品切れになり、水が買えなくなったり、ウォーターサーバーがあったから、安心だった。

被災した際、どこでもペットボトルも買えなかったので、近所の方にお裾分けしました。大変喜んでもらえました。

台風で外出できなくとも、お水があるって安心。配達担当者には家族みんな大変お世話になってます。

過去の地震で被災し、災害時にきれいなお水があるのはとても重要。

停電になり、マンションのエレベーターも給水ポンプも動かなかったので本当に助かった。

水の確保ができているので、とても安心でした。配達担当者には

自然災害やマンションの工事で水道が使えないとき、とても安心しました。

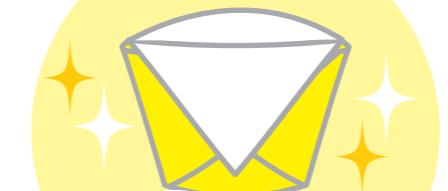
小さい子供がいるのでミルクづくりに水がないと困りますが、ウォーターサーバーがあって震災時も役立ちました。

災害の時にウォーターサーバーがあつて良かったと実感。

以降は備蓄のため+1本の予備も含め注文しています。

緊急時に便利! 簡易紙コップの作り方

チラシやコピー用紙とラップ・ポリ袋で出来る!

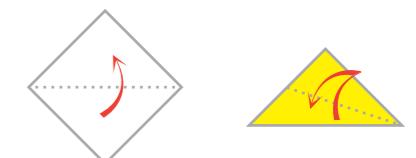


断水したり
食器が割れたりした時
ラップやポリ袋を
かぶせて
使いましょう。

① チラシやコピー用紙を図のように折って正方形の状態にする。



② 正方形を半分に折って三角形にしたあと、折りスジをつける。



③ 折りスジに角を合わせて折り、もう一方の角を同様に折り重ねる。



④ 残った部分を外側に開いて、完成。

